



士別ロータリークラブ会報

創立 1960・3・24 RI第 2500 地区

Vol. 10 No. 2400

2012-2013年度国際ロータリーのテーマ



例会場／士別グランドホテル
 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
 事務所／士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
 会長／尾崎 学 副会長／千葉繁夫
 幹事／泉谷 勇



士別市立「あいの実保育園」と士別RCが創立50周年記念事業に寄贈した遊具

2012-2013年度士別ロータリーのテーマ
奉仕の心を大切に 平和の絆を広げよう

第2482回例会 2012年9月24日(月)

今日のプログラム ・夜間例会

前回(9月3日)の記録 ・例会 ・ライラセミナー報告

司 会 坂口芳一 会場監督
 斉 唱 奉仕の理想
 本日の出席 出席率 会員52人中 出席45人 86.54%
 本日の欠席 今井 裕、近藤峯世、坂野虎溪、鈴木 勉、細川博司、鷺田勝夫、黒田康敬

メイクアップ
 ビジター・ゲスト 京野桃恵、西崎美穂 (ライラセミナー参加報告)
 ニコニコBOX 輿水広志 (快気祝い)、福島栄三、佐藤元信、百瀬達夫、加藤 博 (以上誕生祝い)
 累計 113,000円

例会予定

■ 9月例会日 【新世代のための月間】

- 9月3日(月) 例会、理事会
- 9月10日(月) 例会
- 9月17日(月) 休会 (法定休日: 敬老の日)
- 9月24日(月) 夜間例会

■ 10月例会日 【職業奉仕月間・米山月間】

- 10月1日(月) 例会、理事会
- 10月8日(月) 休会 (法定休日: 体育の日)
- 10月15日(月) 例会
- 10月22日(月) 例会
- 10月29日(月) 夜間例会

■会務報告 ……尾崎 学会長

●先週9月7日で国会が閉幕し、民主党、自民党も代表選や総裁選に入り、野田、谷垣氏をはじめ党の実力者が立候補の名乗りを上げています。また政界再編をにらみ、解散が近づいているように思われます。国政や外交に力強い、リーダーの誕生を願っています。

●昨日、2012オリンピックデーランが700名が参加し士別市陸上競技場で開催されました。デーランは6月23日のオリンピックデーを記念するイベントのひとつで、日本ではJOCが主催となり、1987年より毎年全国各地で実施されております。今年は全国6カ所で、北海道では士別市だけが会場であり、今年で22回目の開催となりました。今年はアンバサダーとして、荻原健司・宮下純一・中村真衣さんと、オリンピックとして4名が、参加者のみなさんと一緒に2.6kmのジョギングにウォーキングに汗を流していました。その後、参加ゲストとの交流会が行われました。JOCの事務局からは、2020年東京オリンピック誘致についてのPRがあり、全国的な盛り上がり期待していました。

●士別ライオンズクラブ創立50周年記念式典が、昨日挙行され士別ロータリークラブを代表して出席して参りました。関係者350名ほどが参加し、厳粛かつ盛大に行われました。50年の歴史を振り返り、次なる半世紀へと誓いを新たにしていました。式典後、祝賀会が行われ、楽しい交流のひとつを過ごして参りました。

●今日の例会は、先日行われました2012LYLAセミナーの報告会であります。このセミナーは、ロータリー青少年指導者養成プログラムとして32回目を迎えました。セミナーに参加を頂いた西崎美穂さん、京野桃恵さんには大変ご苦労さまでした。のちほどセミナーの体験報告を頂きますが、セミナーの経験をこれからの仕事や生活の中で生かして欲しいと思います。

■幹事報告 ……泉谷 勇幹事

①地区大会に参加するメンバーに費用負担明細書をお渡しました。

②13日ロータリー塾の参加者は10名です。

【着通信】

・国際ロータリー第2580地区より第80回ロータリー全国囲碁大会（10月20日）の案内

・士別市共同募金会より赤い羽根共同募金の協力依頼

■委員会報告

●近井孝義社会奉仕委員会＝交通安全協会から人の波・旗の波作戦の参加お願い（9月21日9時50分、あすなろ公園集合、10時より30分間）

●山本俊一新世代プログラム委員長＝委員会活動報告とライナ・セミナーの報告会についての発表（セミナーは8月31日から9月2日まで。会場は網走観光ホテル。ホストクラブは網走ロータリー

クラブ。テーマは「明日を拓け」)

■ライナセミナー報告



尾崎会長をばさんで、修了書を手にする西崎さん（左）と京野さん

○西崎美穂さん（士別商工会議所）

私は昨年に引き続き2回目の参加となり3日間という短い時間の中で協調性を大切に、前回よりも充実した時間を過ごすことを目標にしました。

初日はたくさんのグループと研修を通し、コミュニケーションを取る上で、自分の意見を述べる、相手の意見を聞き入れる、自分の役割を理解し、その役割を果たすなどの難しさ、大切さを普段の生活では体験できない形で感じることができました。

2日目の網走監獄では体験学習、基調講演、監獄食事体験など貴重な時間を過ごすことができました。

最終日はグループ発表で、参加者全員の意見を聞いた時、色々なことを感じ、吸収することができたこと、大切な時間を皆で共有できたことがすごく嬉しかったです。

このセミナーに参加して本当に良かったと感じています。

○京野桃恵さん（士別グランドホテル）

1日目はグループ6人で集まり「とおoryんせ」という研修から始まりました。これは、線から線へ前の人と違う歩き方というもので、いきなりの事でわけがわからず初めて会った人とも自然に話しかけたり、話しかけられたりと凄く会話が弾み、今思えば、いきなり自己紹介というよりも会話が弾むきっかけになったと思います。

夕方の研修では「自分自身の死」について考えました。自分の死が3カ月と宣告された時何をするのか？誰に何を伝えたいか？また、「遺書」も書きまし書き終わった後、グループ内で見せ合いました。私じゃ考えつかない意見ばかりでとても反省しました。

私が受けさせてもらった色々な研修を通じて、自分が普段考えないことを考えることにより、私は日々目の前にあることに精一杯でしたが自分自身を見つめ直す良いきっかけになったかと思いません。